高次救命治療センターの外来診療あるいは入院診療を受けられた患者さんへ

「 当院における壊死性軟部組織感染症(NSTI)治療成績に 関する既存情報を用いる研究 」**への協力のお願い**

高次救命治療センターでは、下記のような診療を受けた患者さんの試料・情報を用いた 研究を行います。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

研究の対象: 2009 年 01 月 01 日~2024 年 12 月 31 日の間に、当科において、NSTI と診断され治療を受けられた方

研究期間:研究機関の長の研究実施許可日~2027年03月31日

研究目的・利用方法: NSTI (壊死性軟部組織感染症) はまれであるが、致死率の高い重篤な疾患です。しかし、その診断基準や治療方針について統一された見解がないのが現状です。 当院では一定の診断基準、治療方針で加療しており、その成績と有用性について調査します。

研究に用いる情報の項目:年齢、性別、転院搬送の有無、受傷原因、既往歴、発症から来院までの日数、入院期間、初療時バイタルサイン、LRINEC スコア、SOFA スコア、APACHE II スコア、起炎菌、初回手術日、手術回数、抗生剤の種類および投与期間、陰圧閉鎖療法の有無、血液浄化療法の有無、降圧酸素療法の有無、退院時死亡の有無、四肢温存の有無、気管切開の有無、人工呼吸器装着期間を調査します。これらはすべて日常診療で実施される項目です。

研究に用いる試料・情報の利用を開始する予定日: 2025 年 7 月 4 日

研究への参加辞退をご希望の場合

本研究に関して新たに患者さんに行っていただくことはありませんし、費用もかかりません。本研究の内容や研究結果等について質問等がありましたら以下の連絡先まで問い合わせください。また、情報が当該研究に用いられることについて了承いただけない場合には研究対象としませんので、以下の連絡先まで申し出ください。なお、本研究は、岐阜大学大学院医学系研究科医学研究等倫理審査委員会において審査、承認され、研究科長・病院長の許可を得ております。また、この研究への参加をお断りになった場合にも、将来にわたって当科における診療・治療において不利益を被ることはありませんので、ご安心ください。

研究から生じる知的財産権の帰属と利益相反

研究者及び岐阜大学に帰属し、研究対象者には生じません。研究の結果の解釈および結果の解釈に影響を及ぼすような「起こりえる利益相反」は存在しません。

研究責任者

岐阜大学医学部附属病院 高次救命治療センター

氏名:市橋 雅大

連絡先

岐阜大学医学部附属病院 高次救命治療センター

電話番号:058-230-6448

氏名:市橋 雅大

【苦情窓口】

岐阜大学医学系研究科·医学部 研究支援係 〒501-1194

岐阜県岐阜市柳戸1番1

Tel: 058-230-6059

E-mail: rinri@t.gifu-u.ac.jp